

第三回 顧みられない熱帯病コンテスト 報告書

令和8年2月28日

1. 実施概要

2. 実施内容

3. 受賞作品、受賞者の写真、成果と課題

4. 添付資料

1. 実施概要

概要

NTDsは熱帯病と名付けられていますが、日本との関連は少なくありません。一部のNTDsは依然として日本にも存在しています。また、日本政府だけでなく日本にゆかりのある多くの企業や組織が、治療薬の開発や製造、研究など幅広い面から貢献しています。

本コンテストはユース世代にNTDsについて広く理解や関心を高めてもらうことを通して、NTDsを自分ごととして捉え、私たちにできることを考えることが目的です。なお、国際的に展開される「世界NTDの日」関連イベントの一環として実施されます。

応募資格

- 中学校、高等学校、大学（短期大学・大学院・放送大学を含む）、高等専門学校、専修学校（高等専修学校・専門学校を含む）教育機関及びそれに準ずる機関に所属する日本在住の生徒・学生であること
※なお、生徒・学生であれば年齢制限はありません

応募条件

- 個人でもグループでも応募可能ですが、グループの場合は最大4名で代表者を決めること
- 作品は応募者自らが書いたものであり、盗作や不適切な引用などをしておらず、他のコンクール事業などで発表していないものであること

組織体制

主催：世界NTDの日・日本実行委員会

事務局：一般社団法人NTDs Youthの会

後援：外務省、厚生労働省

【構成団体一覧】

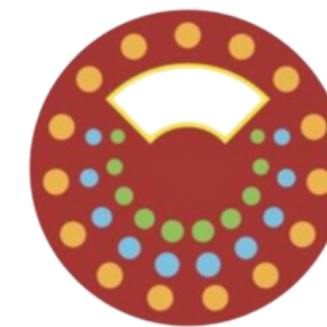
- 公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）
- 日本製薬工業協会
- 長崎大学熱帯医学研究所／日本顧みられない熱帯病アライアンス（JAGntd）
- 特定非営利活動法人SDGs・プロミス・ジャパン（SPJ）

協賛

パートナーシップで感染症と闘う



製薬協



JAGNTD
Japan Alliance on Global NTDs



DNDi
Best Science
for the Most Neglected



公益財団法人 大山健康財団
OHYAMA HEALTH FOUNDATION INC.



協賛いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

応募部門

応募者はどちらの部門にも、複数作品応募することができます。

A部門：分かりやすく伝える部門 ～NTDsって知っている?～

NTDsのことを知らない日本人に向けて、NTDsのことを分かりやすく伝えてください。発表の形式は自由(パワーポイントを準備する、紙芝居を作る、アニメを作成する等)ですが、最大3分までの動画を提出していただきます。



B部門：行動する人を増やす部門 ～NTDsを制圧するために～

NTDsに苦しむ人々のために、より多くの人が行動を起こすにはどうすればよいかを考え、表現してください。作品の内容は、21のNTDs疾患をそのものはもちろん、それらを引き起こす社会的背景や構造、またはNTDsによって生じるさまざまな課題など、自由に設定していただいて構いません。



表彰

- **最優秀賞（A・B部門別）**
 - 賞金10万円/チーム
- **U-18特別賞（A・B部門別）**
 - 図書カード 2万円/チーム
- **GHITパートナーシップ&イノベーション賞**
 - 図書カード 2万円/チーム
- **日本製薬工業協会賞**
 - 図書カード 2万円/チーム



最終審査対象者へ贈呈



全体スケジュール

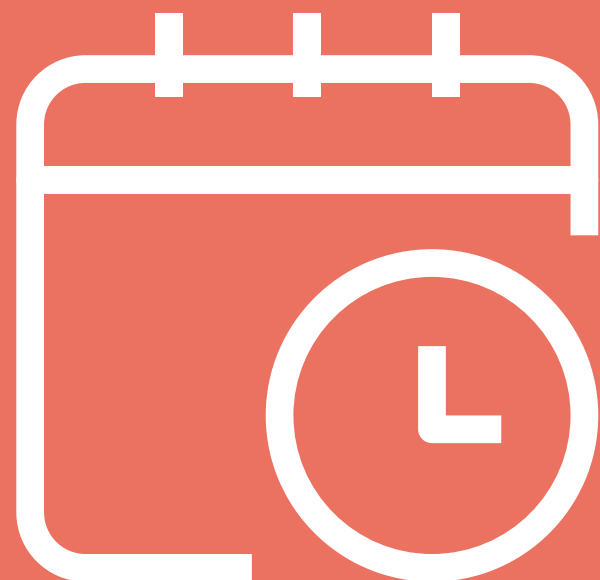
応募開始

2025年9月1日（月）



応募締切

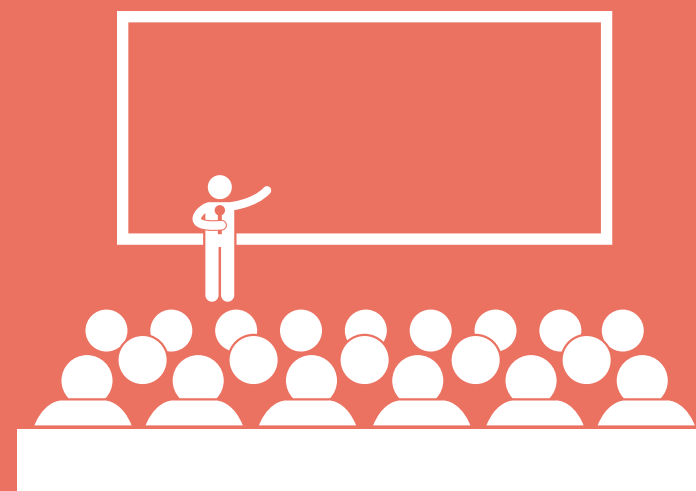
2025年11月30日（日）



最終審査

2026年1月10日（土）

東京都内・オンライン



表彰式

2026年1月30日（金）

オンライン



2. 実施内容

審査について～A部門～

1. 一次審査

- 2026年世界NTDの日・日本実行委員会による審査
- A部門: 16チーム→ 6チームを選出

2. SNS審査

- 使用したプラットフォーム: Instagram, YouTube
- 評価項目: 再生数, 高評価/いいね数, 保存数, リポスト数, リーチしたアカウント数
- 各項目1位20点, 2位10点, 3位5点を加点

3. 最終審査

- 最終審査員による審査

審査について～B部門～

1. 一次審査

- 2026年世界NTDの日・日本実行委員会による審査
- B部門: 21チーム→ 6チームを選出

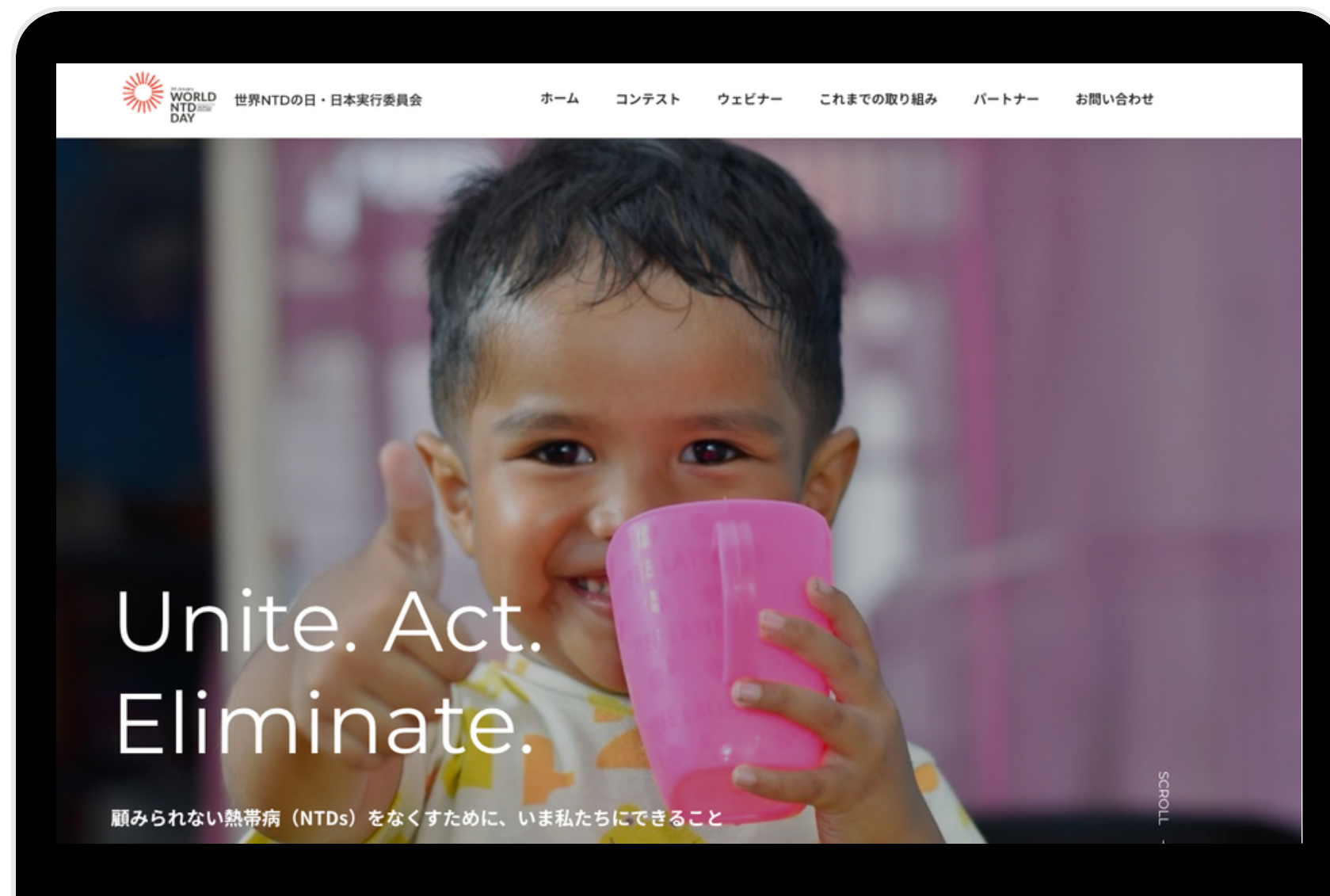
2. SNS審査

- 使用したプラットフォーム: Instagram
- 評価項目: 再生数, 高評価/いいね数, 保存数, リポスト数, リーチしたアカウント数
- 各項目1位20点, 2位10点, 3位5点を加点

3. 最終審査

- 最終審査員による審査

広報



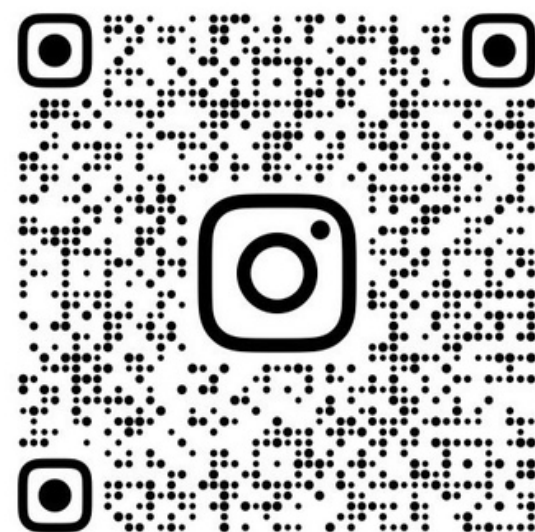
世界NTDの日・日本実行委員会
特設ホームページ



世界NTDの日・日本実行委員会
特設Instagram

広報

- 総閲覧回数：約40,000 回
- 総リーチ数：約5,000 アカウント



@WORLD.NTD.DAY_JAPAN



最終審査員

【A部門】

- 井本 大介 氏
 - 特定非営利活動法人DNDi Japan
- 上杉 優佳 氏
 - 一般社団法人NTDs Youthの会
- 可児 優太 氏
 - 外務省 国際協力局国際保健戦略官室
- 金子 和裕 氏
 - 大塚製薬株式会社
- 金子 聡 氏
 - 長崎大学熱帯医学研究所
- 堀 潤 氏
 - 株式会社8bitNews
- 堀内 聡 氏
 - 公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金

【B部門】

- 井筒 将斗 氏
 - 厚生労働省 大臣官房国際課国際保健・協力室
- 井本 大介 氏
 - 特定非営利活動法人DNDi Japan
- 上杉 優佳 氏
 - 一般社団法人NTDs Youthの会
- 金子 聡 氏
 - 長崎大学熱帯医学研究所
- 小山 恵理子 氏
 - 公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金
- 神道 美和 氏
 - エーザイ株式会社
- 竹下 由佳 氏
 - 株式会社 朝日新聞社

受賞作品

- 最優秀賞

- A部門：「NTDsスコープ！！＋α」 / N-Lights
- B部門：「トイレ募金で届けよう！ ～感染しない・させない環境づくり～」 / 鳥取大学熱帯医学研究会



N-Lights



鳥取大学熱帯医学研究会

受賞作品

- U-18特別賞

- A部門：「人類は熱帯病に勝てるのか？」 / チームなのかな
- B部門：「蚊の脅威」 / NAHOKARI



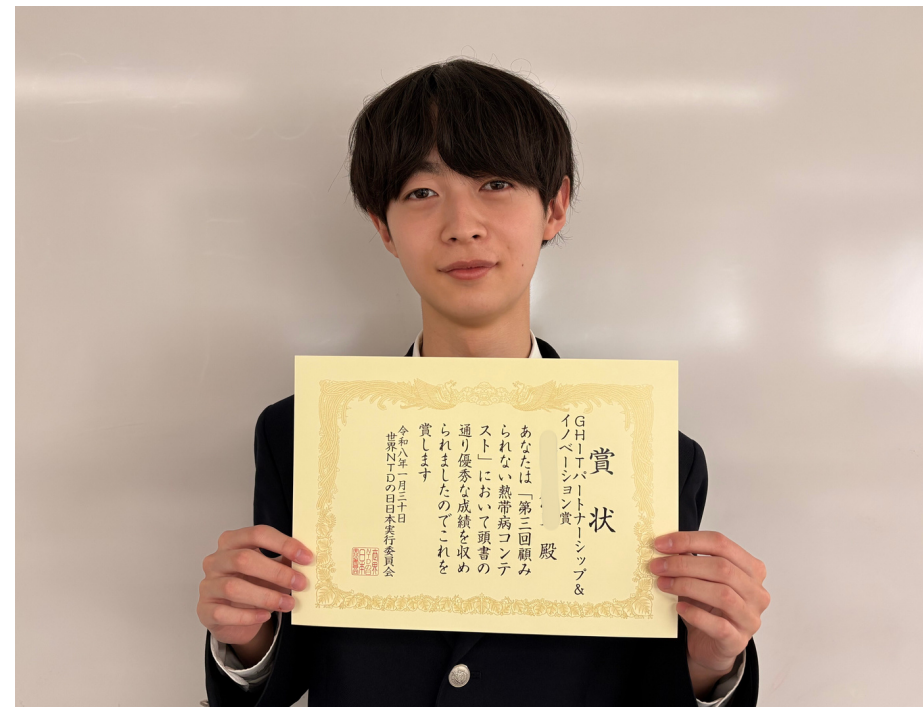
チームなのかな



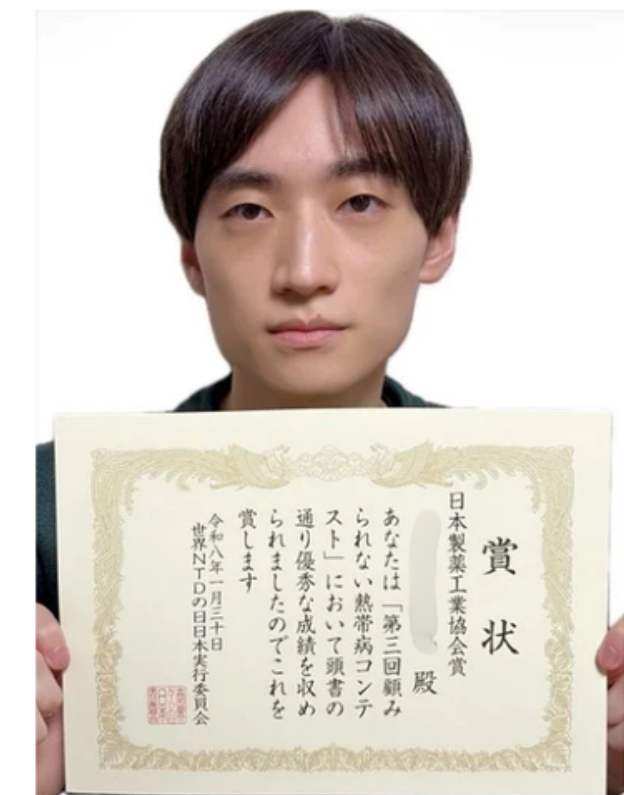
NAHOKARI

受賞作品

- GHITパートナーシップ&イノベーション賞
 - 「顧みられない熱帯病～カードゲームを使って学んでみよう～」
/ ぽてとふらい
- 日本製薬工業協会賞
 - 「『「無知」で止まるな。「知る」へ進め。』-最初のドミノになることを願って-」 / BIGMA(ビグマ)



ぽてとふらい



BIGMA(ビグマ)

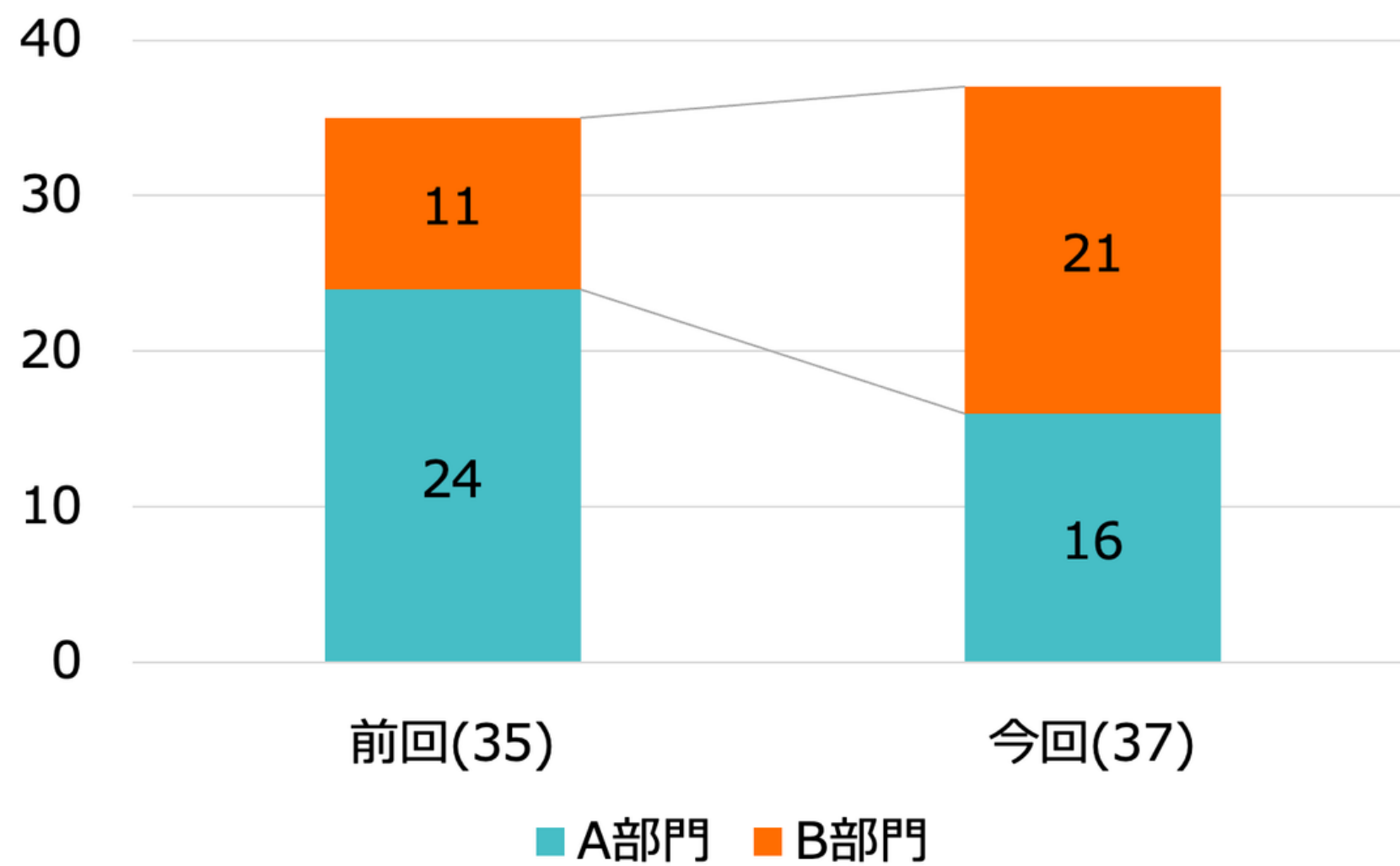
3. 成果と課題

アンケート結果

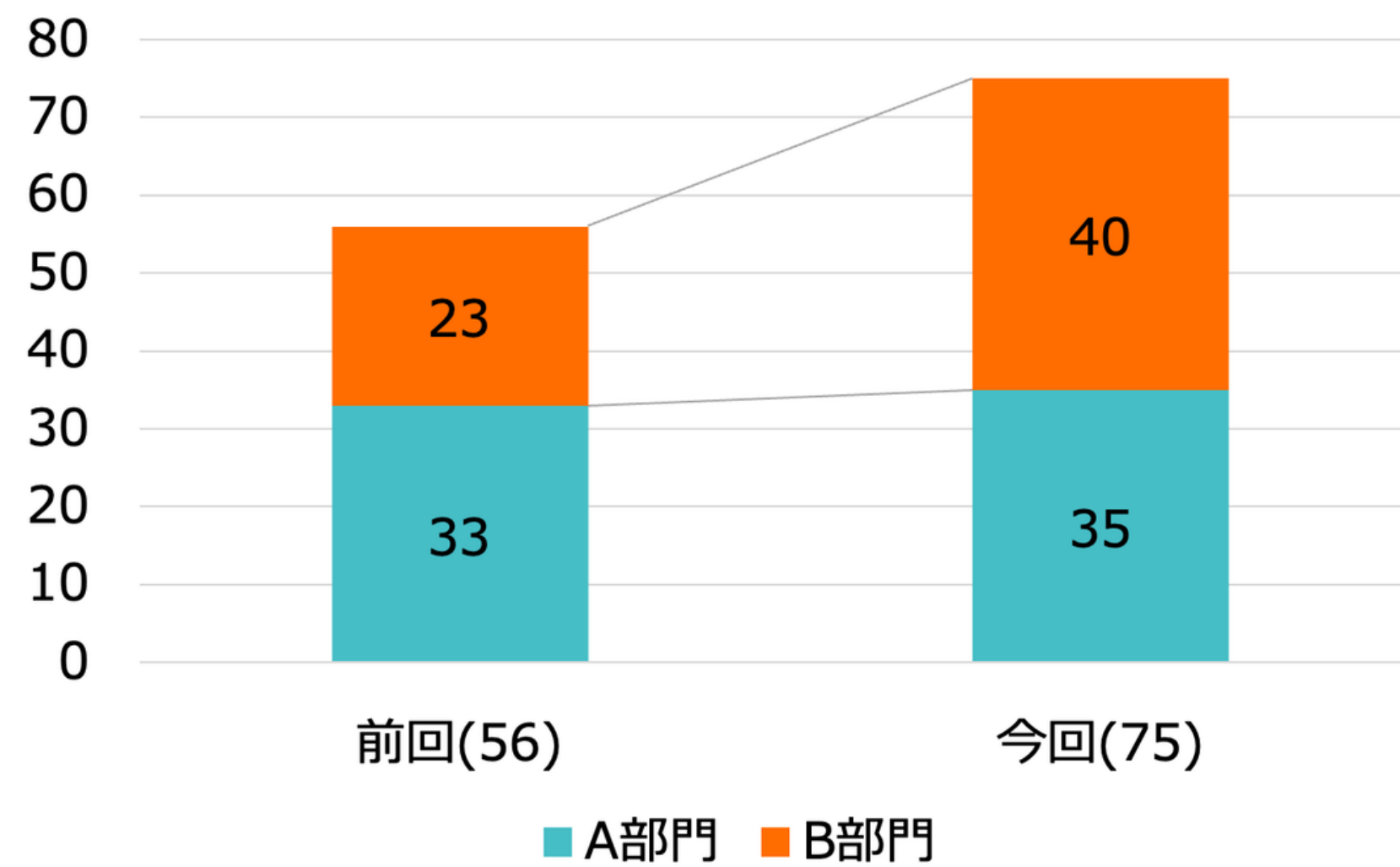
A部門応募数：16チーム（35名）

B部門応募数：21チーム（40名）

応募チーム数



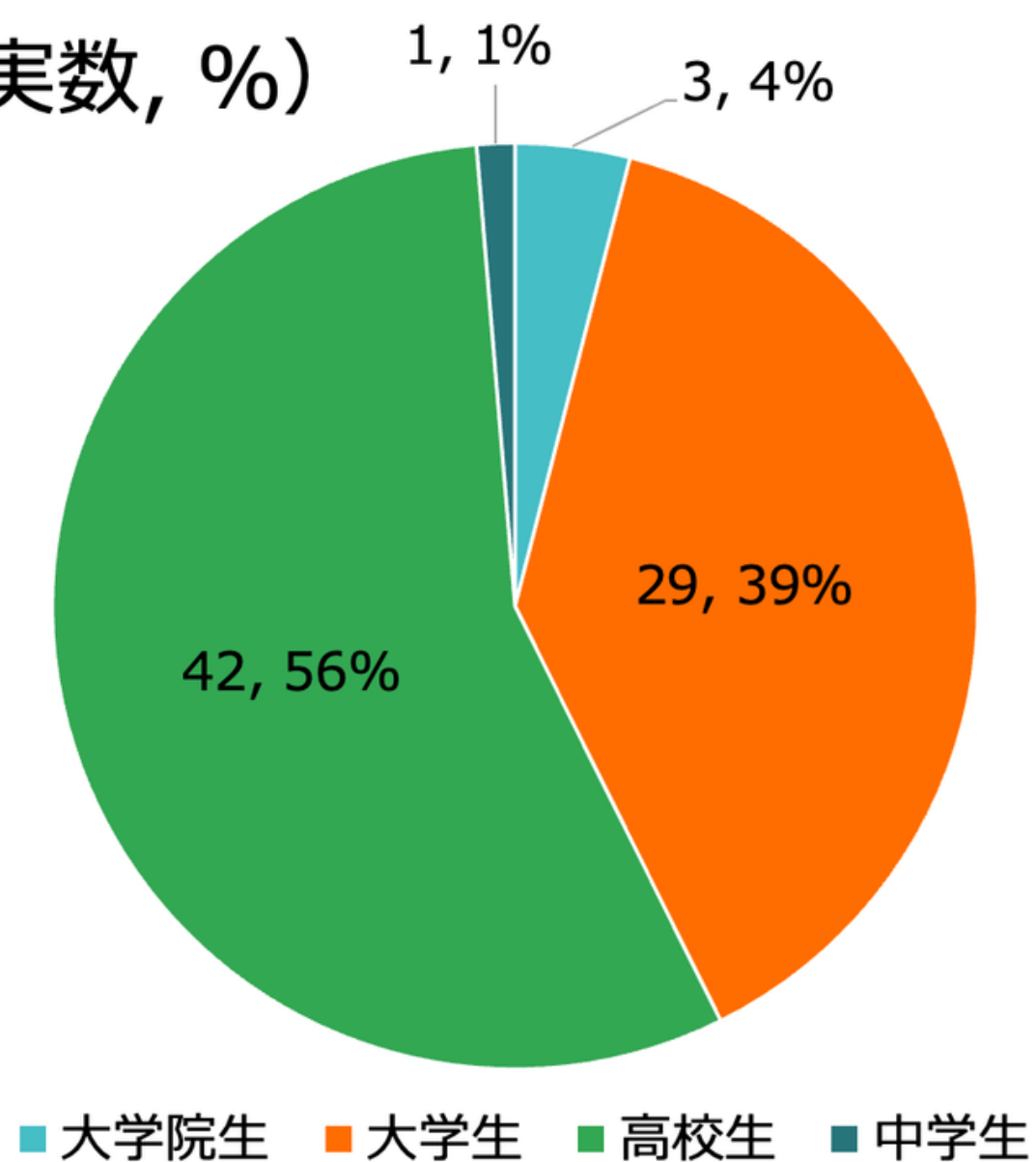
応募者数



アンケート結果

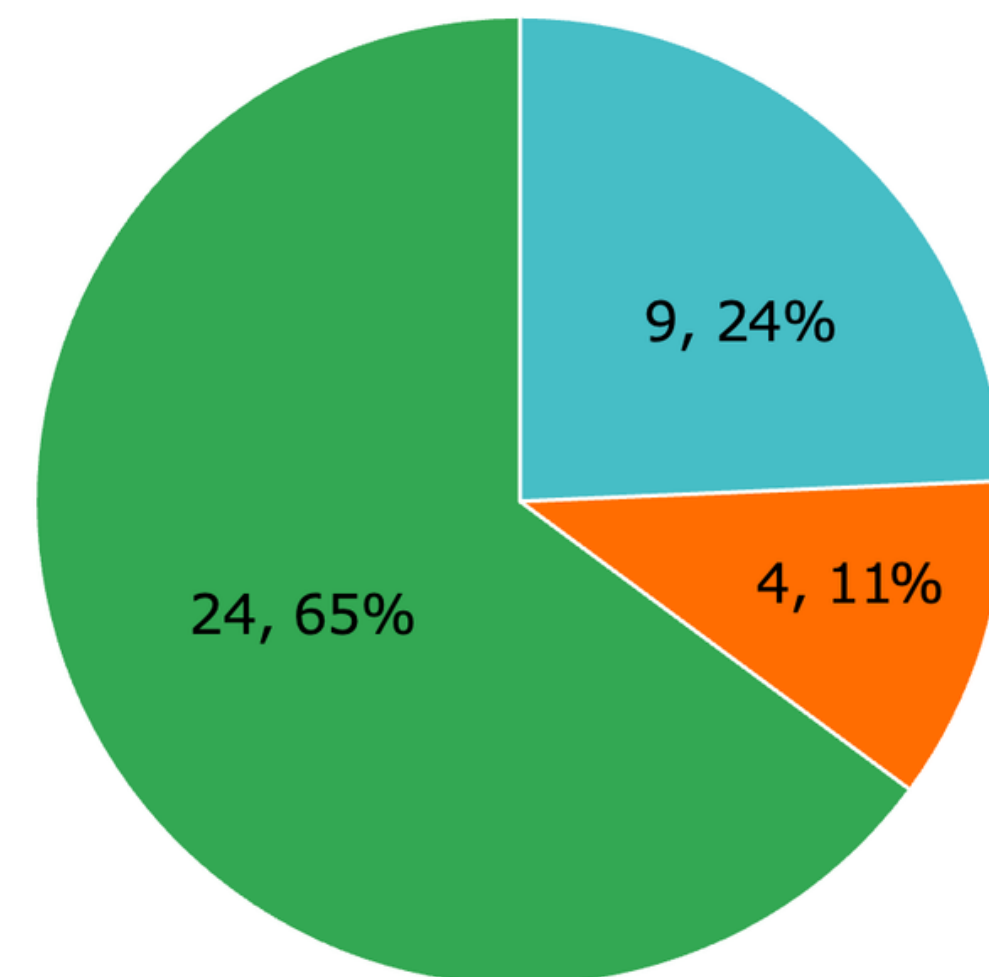
応募者属性

(実数, %)



応募前のNTDs理解度

(実数, %)

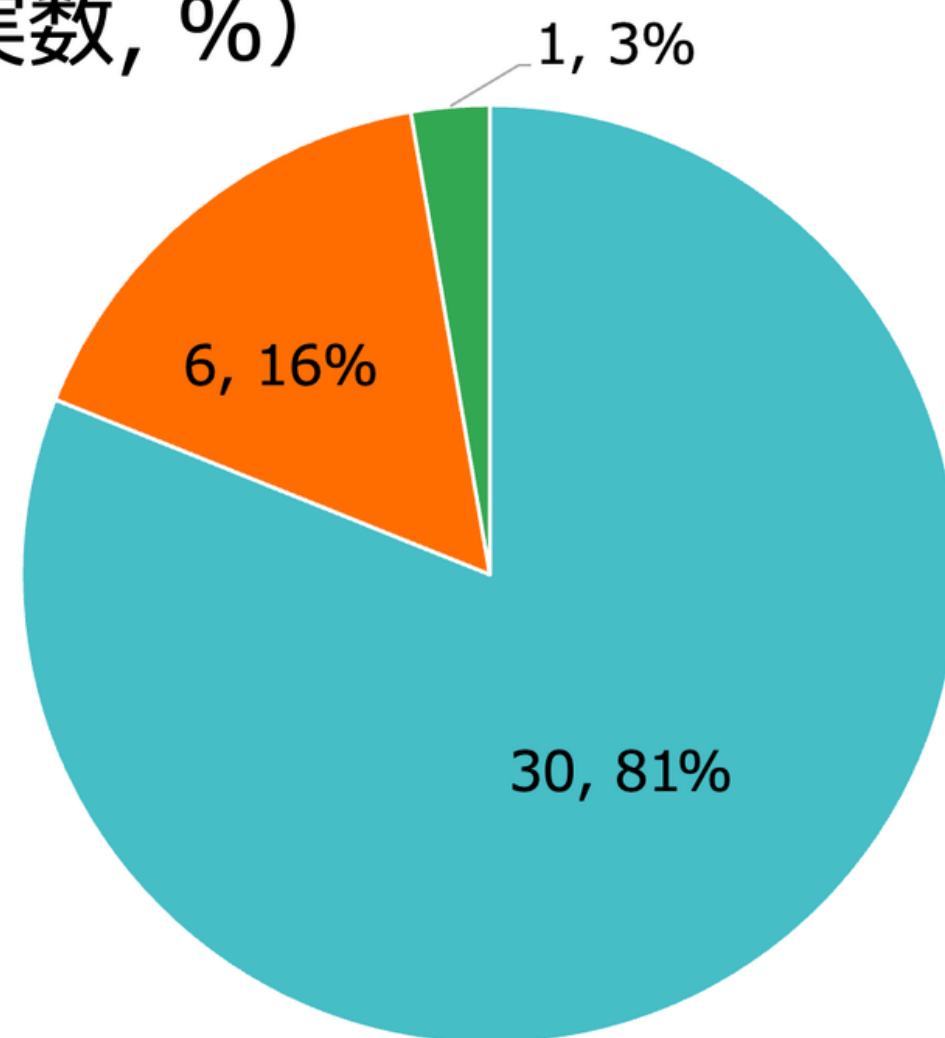


- NTDsについて説明できるほど理解していた。
- NTDsという名前だけ聞いたことがあった。
- このコンテストで初めて知った。

アンケート結果

NTDsへの関心の変化

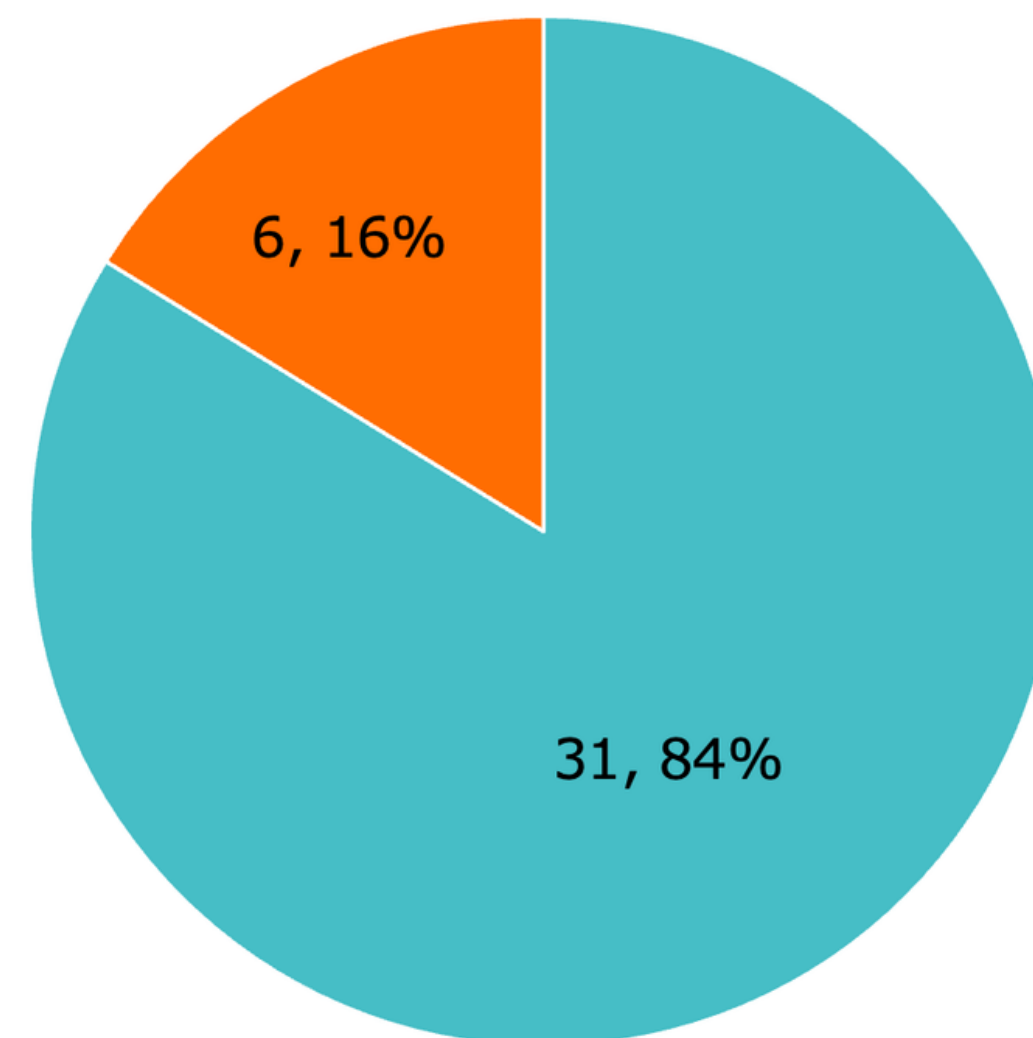
(実数, %)



■ 5 : 非常になった ■ 4 : まあまあなった ■ 3 : 関心は以前と変わらない

日本がNTDsに取り組むべきか

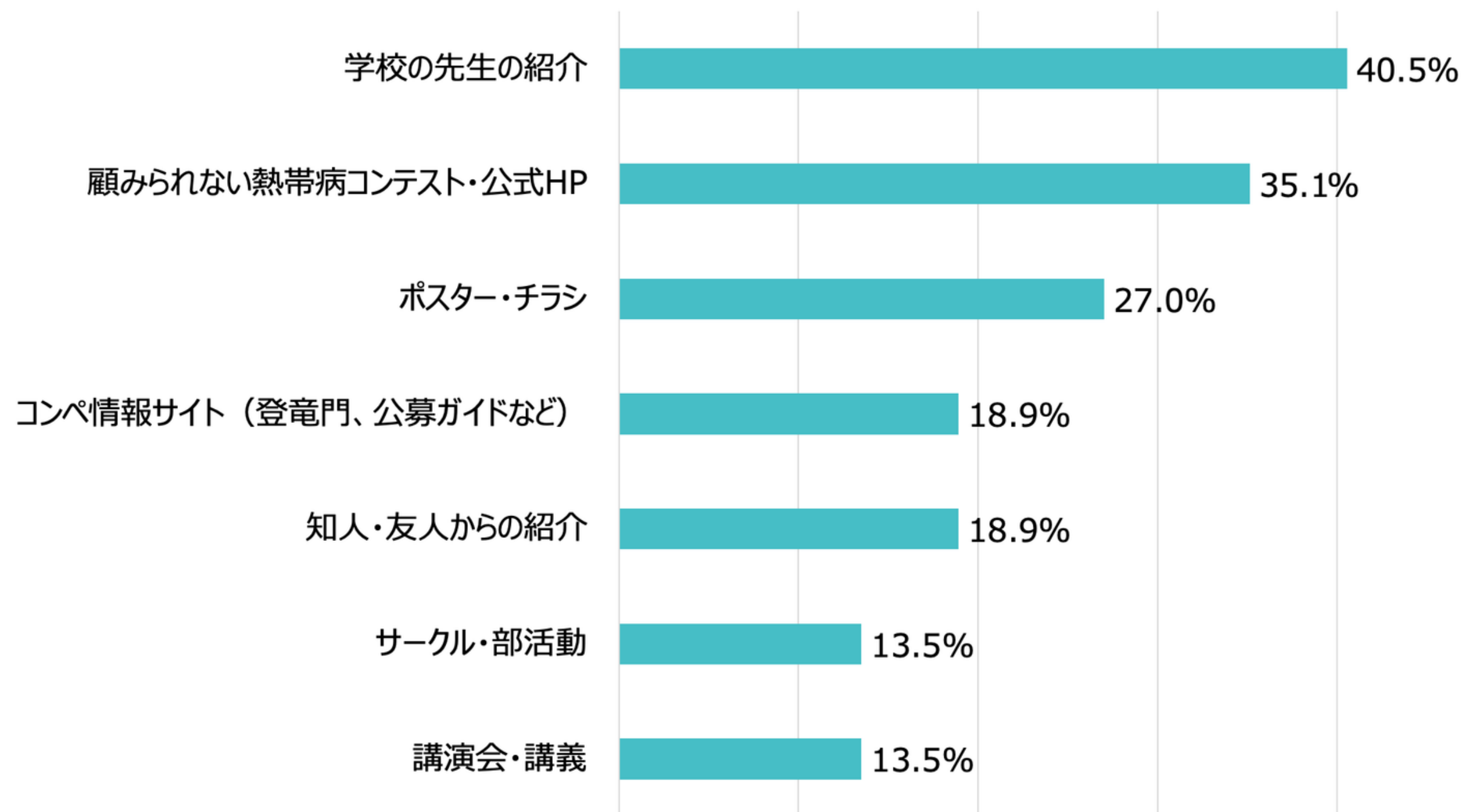
(実数, %)



■ 5 : 非常にそう思う ■ 4 : まあまあそう思う

アンケート結果

コンテストの認知経路（複数回答）



アンケート結果（最終審査会参加者）

●このコンテストの良かった点

- 懇親会の際に普段はお話できないような審査員の方々とお話しすることができた
- 今後の展望やコンテストに対する想いを伝えることができたのがとてもよかった
- 色んな視点からNTDsに触れることができた
- SNS審査を通じて、外部の人々に動画を見てもらい、NTDsをより多くの人に広めるための仕組みがあった
- 一次審査で点数や一人一人のコメントをいただけた

アンケート結果（最終審査会参加者）

●このコンテストをより良くするためにできる点はなんだと思いますか。

- A部門の最終審査と結果発表が離れているため、工夫があると良い
- B部門のテーマは、読む人にとっては解釈が異なる可能性があり、もう少しわかりやすい説明があると良い
- iPadを使ったオンライン参加者への対応について、事前に画面共有の手順をマニュアルとして共有しておくこと
- 休憩が長く感じた

アンケート結果（最終審査会参加者）

●コンテストに参加を通じて得られた学びや気づき、自身の変化はありますか。

- 自分以上にNTDsについて真剣に考えている同世代の人がたくさんいて、とても刺激を受けた。将来、研究者になりたいと考えている学生がこの大会に参加していることにも驚いた
- NTDsに対して無意識のうちに抱いていた偏見のようなものにも気がつきました
- 簡単に情報が得られる時代において、現地に赴いて現場を知ることや、自身にしか語れない想いや言葉を発信していくことの重要性について、審査員の方のご意見を聞きながら再認識できた
- このコンテストに参加してNTDsという言葉は初めて知り、まだまだ知らないことが多いとこのコンテストを通じて感じた



4. 添付資料

「世界NTDの日」連動企画 毎年1月30日は、世界保健機関(WHO)が定めた「世界NTDの日」

NTDs?

エス ティー デイズ
エス ティー ジーズ
SDGs じゃないの?

実は、あまり知られてないけど...
SDGsのゴール3にも
入っています!

動画で NTDsを伝えよう! ポスターで

第3回 顧みられない熱帯病コンテスト

最優秀賞 賞金10万円
(チーム)
A・B部門から各1チームずつ、計2チーム

特別賞
各賞 図書カード2万円
U18特別賞 日本製薬工業協会賞
GHITパートナーシップ&イノベーション賞

「顧みられない熱帯病」とは?
Neglected Tropical Diseases:NTDs

- ✓ WHOが定義する21の疾患群
「ハンセン病」や「デング熱」、「狂犬病」など
- ✓ 主に熱帯地域の貧困層を中心に現在も
15億人もの人々が感染のリスクにさらされている
- ✓ 疾患そのものの健康的影響に留まらず、
差別や偏見などの社会的影響も多い
- ✓ 多くは貧困や
不衛生な環境で起こる

特設サイトは
こちら

エントリー期間 **2025. 9/1月 ~ 11/30日 23:59**

最終審査会 2026年1月10日(土)@東京大学 表彰式 2026年1月30日(金) *Zoomウェビナーにて実施

主催 世界NTDの日・日本実行委員会
事務局 一般社団法人NTDs Youthの会

構成団体
公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金(CHIT Fund)、日本製薬工業協会、
長崎大学熱帯医学研究所/日本顧みられない熱帯病アライアンス(JAGntd)、
特定非営利活動法人SDGs・プロミス・ジャパン(SPJ)

協賛
GHIT Fund 製薬協 SPJ 公益財団法人 大山健康財団 SORA TECHNOLOGY

後援
厚生労働省 外務省

お問い合わせ先 | 2026年世界NTDの日・日本実行委員会 事務局 「一般社団法人NTDs Youthの会」 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-6-1 小森ビル4A
TEL: 080-2741-3952 E-mail: contest@ntds-youth-japan.org Webページ: https://ntds-youth.org/

第三回 顧みられない熱帯病コンテスト

NTDs「顧みられない熱帯病」を知っていますか?

主に熱帯地域の貧困層を中心に現在も15億人もの人々が感染のリスクにさらされています。NTDsには「ハンセン病」や「デング熱」、「狂犬病」など21疾患が含まれています。NTDsの制圧は、持続可能な開発目標(SDGs)のTarget3.3に「2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。」と定められているように地球や人類のより良い未来を作るためにはNTDsの制圧が欠かせず、世界が一体となって対策を促進する必要があります。地球上の全ての人に健康が行き渡る世界の実現のため、皆さんも一緒にNTDsについて考えてみませんか?

応募部門

A部門

NTDsを分かりやすく伝える部門
~NTDsって知っている?~

提出物 プレゼンテーションを収録した動画(最大3分)

NTDsのことを知らない日本人に向けて、NTDsのことを分かりやすく伝えてください。発表の形式は自由(パワーポイントを準備する、紙芝居を作る、アニメを作成する等)ですが、動画の時間は最大3分とします。

2024年度 最優秀賞
<https://www.youtube.com/watch?v=wsfUzRpx9wo>

B部門

NTDsのために行動する人を増やす部門
~NTDsを制圧するために~

提出物 ポスター(静止画) + 説明文(400~600字)

顧みられない熱帯病(NTDs)に苦しむ人々のために、より多くの人々が行動を起こすにはどうすればよいかを考え、表現してください。作品の内容は、21のNTDs疾患そのものはもちろん、それらを引き起こす社会的背景や構造、またはNTDsによって生じるさまざまな課題など、自由に設定していただけます。

ポスター 静止画の内容説明、着目した課題とその背景、想定する具体的な行動などを含んだ説明文

説明文 形式自由。写真のみの作品は不可
生成AIによる作品作成は不可(着想、調べ学習の範囲は可)

スケジュール(予定)

エントリー期間
2025. 9/1(月)~11/30(日)23:59

審査結果は2025年12月24日(水)頃までに通知します

最終審査会 @東京大学

2026.1/10(土) ※オンライン参加可能
A部門/B部門 各チーム8分
(発表5分、質疑応答3分)
最終審査員(後日発表)による審査を実施。受賞者を決定

表彰式

2026.1/30(金)
最優秀賞受賞チーム
による発表、表彰式
Zoomウェビナーにて実施

- ### 応募資格
- 中学校、高等学校、大学(短期大学・大学院・放送大学を含む)、高等専門学校、専修学校(高等専修学校・専門学校を含む)教育機関及びそれに準ずる機関に所属する日本在住の生徒・学生であること *なお、生徒・学生であれば年齢制限はありません
 - 2026年1月10日(土)の最終審査会に、チームメンバーから最低1名以上参加できること *最終審査会はオンラインもしくは東京大学で開催予定です
 - 世界NTDの日である2026年1月30日(金)の表彰式(Zoomウェビナーにて実施)に、チームメンバーから最低1名以上参加できること
 - U18特別賞の受賞はチーム全員が18歳以下であることが条件であり、最優秀賞などの他の賞との重複受賞の可能性がります

応募先
世界NTDの日・日本実行委員会HPへ [Q NTDs コンテスト](#) <https://worldntdday.jp/contest2026>

サポートも
バッチリ!

LINE
公式アカウント

質問はこちら↑

「第三回顧みられない熱帯病コンテスト」へのご支援、誠にありがとうございました。



080-2741-3952



contest@ntds-youth-japan.org



<https://ntds-youth.org/>



一般社団法人 NTDs Youthの会
コンテスト事業部

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目6-1 小森ビル4A



**NTDs Youth
Organization**

“Illuminate the Neglected”